

なります。宜しくお願いします」。当クラブより
 鴨志田会長→「北島会長エレクト、中村クラブ奉仕
 委員長、鈴木文夫職業奉仕委員長、『本年度を省みて』
 よろしく申し上げます」。赤本幹事→「とうとう幹事
 最後の月となりました。ほんの少しさみしい気持ち
 になっています」。白井会員→「神奈川シニアゴルフ
 大会で優勝し、昨日優勝記念コンペをよみうりゴル
 フで行い多くの方に参加して頂きありがとうございました」。以下、感謝をこめてニコニコへ。阿久澤
 会員、安藤美恵子会員、安藤亭会員、福家会員、畠
 山会員、井上久会員、井上勇会員、金子会員、北島
 会員、小島会員、小塚会員、中島健児会員、中島眞
 一会員、中村会員、大矢会員、嶋会員、鈴木文夫会員、
 鈴木清会員、玉井会員、寺川会員、渡邊会員、結城
 会員、安藤志子会員。

<出席委員会> 安藤志子委員

	会員	出席	欠席	メーク	出席率
第1814回	42	31	11		73.81%
第1813回	42	29	13		69.05%

<ニコニコ・財団・米山委員会>

	今回		累計	
ニコニコ	26件	32,000円	1,199件	1,360,612円
財団	5件	74,000円	22件	318,000円
ベネファクター	0件	0円	1件	120,000円
米山	3件	50,000円	37件	530,000円

<ロータリー財団委員会> 小塚委員

井上久会員→「入会して10年以上が過ぎました。
 友人も大勢出来ました。会長、幹事ご苦勞様会も皆
 で楽しんで来ましょう。ご協力もよろしくお願い致
 します」。中島眞一会員→「ノルマ達成!!」。寺川会員
 →「梅雨に入りました。そして、これから暑い夏が
 やってきます。皆さんがどうぞご自愛ください」。
 阿久澤会員、小島会員からも頂きました。

<米山奨学委員会> 嶋委員長

阿久澤会員、金子会員、小島会員から頂きました。

本日のプログラム

<本年度を省みて> 北島会長エレクト

会長エレクト部門は小委員会に、結城委員長の会
 員増強委員会、笠委員長の職業分類委員会、大矢委

員長の会員選考委員会、井上勇委員長のロータリー
 研修委員会という4つの委員会で成り立っており、
 各委員長に頑張ってもらったおかげで何とかこの1年
 を全うすることができました。エレクトという役割
 柄、今年度は会長の動きや一挙手一投足を見守り、
 来年の参考にさせて頂こうと思います。そのために
 100%の出席をすることを決めておりました。各委
 員会の話にうつりますと、会員増強の結城委員長に
 頑張ってもらったおかげで昨年7月1日に会員40名でス
 タートしましたが、今現在41名となっております。
 退会者もなく1名増えたのはよかったのではないかと
 思います。次年度のガバナーも仰っていましたが、
 研修を充実させロータリーのことを熟知してもらえ
 ば退会防止につながるのとことですが、それだけで
 はなくロータリーは楽しく例会にまた行きたいと思
 うことが一番だと思います。ぜひ来年も楽しい一年
 にしたいと思います。会員研修が大切ということで
 現会長、前年度会長、前々年度会長の3人体制で研
 修を行って頂き、井上勇委員長にはもう一年頑張
 って頂きたいと思ひます。鴨志田年度もまもなく終わ
 るうとしています。7月から新体制になりますけどど
 うぞよろしくお願い致します。



クラブ奉仕委員会 中村委員長

クラブ奉仕委員会は6つの小委員会から成ってい
 ます。まず1つめは会場監督で佐藤委員長に頑張
 ってもらいました。今年度の会場監督は比較的若手が多
 かったのですが、非常にきちんとスムーズに例会が
 進行されており素晴らしかったです。次に渡邊委員
 長の出席委員会ですが、会員が増えていることもあり
 例会の出席者が多いと感じました。これも渡邊委員
 長以下出席委員会の皆様の努力の結果だと思ひま
 す。中島健児委員長の親睦(家族)活動委員会ですが、
 鴨志田会長が掲げた「奉仕と親睦」、「家族を大切
 に」というクラブのテーマに直結した様々な活動を

見事に成し遂げられました。特に先月行われた歌舞伎座での歌舞伎鑑賞会は画期的で素晴らしいものでした。玉井委員長の雑誌委員会ですが、ロータリーの友などなかなかじっくり読むことができなかったのですが、玉井委員長の啓発により、雑誌を読む機会を作ることができ色々な気付きや学びがありました。中島眞一委員長のプログラム委員会ですが、本年度も魅力的なプログラムを作成して頂き素晴らしい一年を送ることができました。寺川委員長のクラブ会報・ホームページ委員会ですが、会報というのは地味なものでありますが、クラブの歴史を紡ぐ機能もありますし、会報のバックナンバーをホームページ上で見ることもできますので色々参考にすることもできました。今年も滞りなく毎回発行することができました。



で学生が演奏したり芸術的な催しをこの地域に公開して頂いております。また補助金は芸術関係の学校として一番多く受けており、奨学金の支給率も30%に上ります。日本映画大学も昭和音楽大学も地域のニーズと麻生区が掲げる「芸術のまち新百合ヶ丘」に非常に寄与しております。社会貢献という点において大学としてトップクラスであると思います。



職業奉仕委員会

鈴木文夫委員長

10月27日に日本映画大学と昭和音楽大学に見学に行きました。映画大学の理念は「人間の尊厳、公平、自由と個性の尊重」です。印象に残ったのは今村昌平監督が仰った言葉です。「人間とはかくも汚濁にまみれているものか。人間とはかくもピュアなものか。人間とは何と胡散臭いものか。人間とは何と助平なものか。人間とは何と優しいものか。人間とは何と滑稽なものか。」「真剣に人間とは何か、人間とは何と面白いものかを知って欲しい。そしてこれを問い、己は一体何者なのかと反問して欲しい。この人間観察を成し遂げるためにこの学校はある」。今まで映画をこのような観点で観たことはなかったのですが、本当の映画の面白さはここにあるのではないかと思いました。また奨学生の応援、韓国、中国、台湾、インドネシアにも手を差し伸べております。昭和音楽大学は「音楽は実践が大切」という理念によりステージを重要視し、テアトロ・ジューリオ・シヨウワとユリホールという2つの素晴らしいホール

